新潟支部 医療費等データ分析

〈 平成30年度 〉



留意点

- 医療費には外来レセプトに突合できる調剤レセプト分を含みます。
- 傷病情報が磁気データとして収集されていないレセプトが存在するため、傷病名が不明なレセプトは除外しています。
- ・地域別健診受診者のリスク保有割合における使用データは、新潟県内に居住し、健診を受診した被保険者及び被扶養者の情報に限られます。
- 都道府県別医療費データは、年齢構成を含めた実際の傾向を見るため、年齢調整は行っていません。
- ・地域別医療費の使用データは、協会けんぽ新潟支部加入者における情報に限られ、地域固有の特徴を見るため、年齢調整後の値でグラフを作成しています。
- ・入院の傷病別1人当たり医療費の分析については、突合率(約90%)が不十分であるため参考値となります。
- ・データの都合上、地域別医療費の使用データは請求ベース(レセプト点検による査定分が考慮されていないデータ)のため、全国計で集計しているデータと一致しない場合があります。
- ・生活習慣病にかかる集計疾病分類は、レセプトに主傷病フラグがある場合はその疾病を、主傷病フラグがない場合はレセプトの記載順で先頭の疾病を抽出し、社会保険表章用121項目疾病分類をもとに以下のとおり集計している。なお、「脂質異常症」については、平成30年度より疾病分類コードが新設されたため、単独での集計値となります。 (平成29年度までは栄養失調や肥満症、体液減少症とともに「その他の内分泌、栄養及び代謝疾患」の一部として含まれていた。)

疾病名	対象疾病分類(社会保険表章用疾病分類)
高血圧症	高血圧性疾患
糖尿病	糖尿病
脂質異常症	脂質異常症
脳血管疾患	くも膜下出血、脳内出血、脳梗塞、脳動脈硬化(症)、その他の脳血管疾患
心疾患	虚血性心疾患、その他の心疾患
悪性新生物	胃の悪性新生物、結腸の悪性新生物、直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物、肝及び肝内胆管の悪性新生物、 気管・気管支及び肺の悪性新生物、乳房の悪性新生物、子宮の悪性新生物、悪性リンパ腫、白血病、その他の悪性新生物

各リスク	判定基準
①腹囲リスク	・内臓脂肪面積が100cm以上 ・内臓脂肪面積の検査値がない場合は、腹囲が男性で85cm以上、女性で90cm以上
②血圧リスク	・収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上、また は高血圧に対する薬剤治療あり
③代謝リスク	・空腹時血糖110mg/dl以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり ・空腹時血糖の検査値がない場合は、HbA1c 6.0%以上、または糖尿 病に対する薬剤治療あり
④脂質リスク	・中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満、または脂質異常症に対する薬剤治療あり
メタボリック予備群	・①かつ②~④のうち1項目に該当・非該当にはメタボリックリスク該当が含まれている
メタボリックリスク	①かつ②~④のうち2項目以上に該当

新潟支部の基本情報

1. 加入者状況(※データ:協会けんぽ月報(平成31年3月))

- 事業所数 38,422 事業所

·加入者数 816,210 人 内訳 (男性 413,307 人 女性 402,903 人)

· 被保険者数 497,817 人 内訳 (男性 298,496 人 女性 199,321 人)

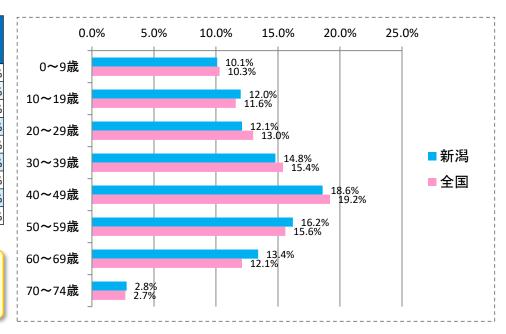
・被扶養者数 318,393 人 内訳 (男性 114,811 人 女性 203,582 人)

2. 年齢階級別 加入者数(※データ:加入者基本情報(平成31年3月))

(単位:人)

在松胜级别	公 公当社			構成割合
十四四日取力	年齢階級別総数		女性	特 八司 口
総数	816,210	413,307	402,903	100.0%
0~9歳	82,426	42,266	40,160	10.1%
10~19歳	98,155	50,196	47,959	12.0%
20~29歳	98,422	50,090	48,332	12.1%
30~39歳	120,613	61,999	58,614	14.8%
40~49歳	151,596	77,610	73,986	18.6%
50~59歳	132,208	64,604	67,604	16.2%
60~69歳	109,731	55,949	53,782	13.4%
70~74歳	23,059	10,593	12,466	2.8%

加入者割合は新潟支部と全国平均はほぼ同一ではあるものの、10歳代、50歳代以降の割合については、新潟支部が全国 平均を上回っている。



新潟支部の基本情報

3. 事業所規模別 被保険者数(※データ:協会けんぽ月報(平成31年3月) ※任意継続被保険者数(5,145人)を除く)

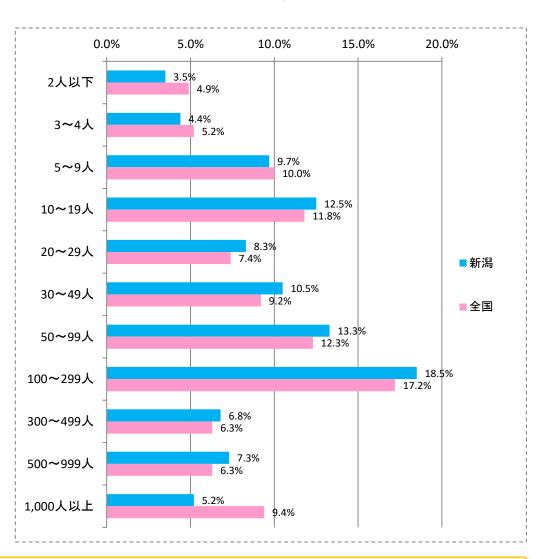
(単位:人)

事業所規模	被保険者数	構成割合
総数	492,672	100.0%
2人以下	17,270	3.5%
3~4人	21,907	4.4%
5~9人	47,651	9.7%
10~19人	61,364	12.5%
20~29人	40,841	8.3%
30~49人	51,920	10.5%
50~99人	65,757	13.3%
100~299人	90,946	18.5%
300~499人	33,482	6.8%
500~999人	35,885	7.3%
1,000人以上	25,649	5.2%

(参考) 事業所規模別事業所数

(単位:件)

事業所規模	事業所数	割合
~9人	29,117	75.8%
10~99人	8,578	22.3%
100~299人	570	1.5%
300人以上	157	0.4%



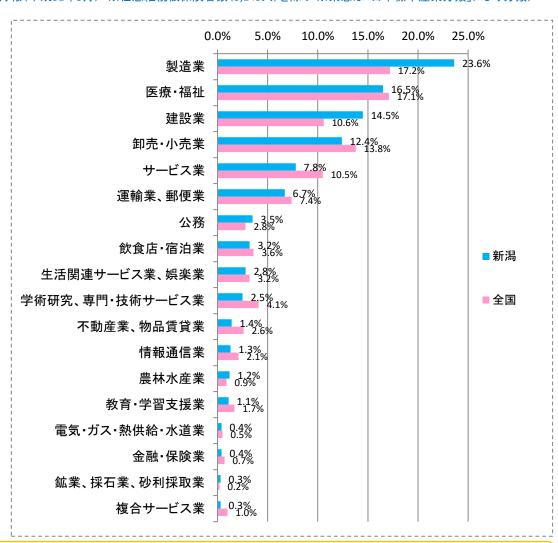
新潟支部の事業所規模別事業所数は約76%が9人以下の事業所で、300人以上の事業所は1%にも満たない

新潟支部の基本情報

4. 事業所業態別 被保険者数(※データ:協会けんぽ月報(平成31年3月) ※任意継続被保険者数(5,145人)を除く ※業態は「日本標準産業分類」により分類)

(単位:人)

業態別	被保険者数	構成割合
総計	492,672	100.0%
製造業	116,337	23.6%
医療·福祉	81,184	16.5%
建設業	71,393	14.5%
卸売業·小売業	61,003	12.4%
サービス業	38,608	7.8%
運輸業、郵便業	33,143	6.7%
公務	17,120	3.5%
飲食店•宿泊業	15,870	3.2%
生活関連サービス業、娯楽業	13,998	2.8%
学術研究、専門・技術サービス業	12,250	2.5%
不動産業、物品賃貸業	7,087	1.4%
情報通信業	6,451	1.3%
農林水産業	5,537	1.2%
教育·学習支援業	5,301	1.1%
電気・ガス・熱供給・水道業	2,176	0.4%
金融•保険業	1,809	0.4%
鉱業、採石業、砂利採取業	1,401	0.3%
複合サービス業	1,393	0.3%

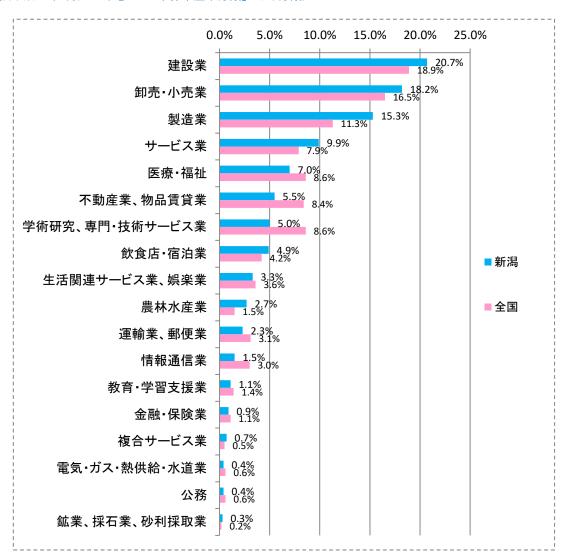


新潟支部の被保険者数上位5業態は全国平均に比べ、「製造業」「建設業」の割合が高く、「医療・福祉」「卸売・小売業」「サービス業」 の割合が低い。

5. 事業所業態別 事業所数(※データ:協会けんぽ月報(平成31年3月) ※業態は「日本標準産業分類」により分類)

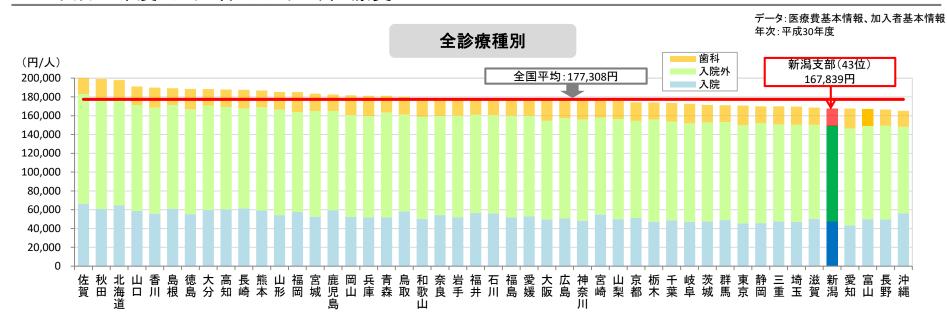
(単位:件)

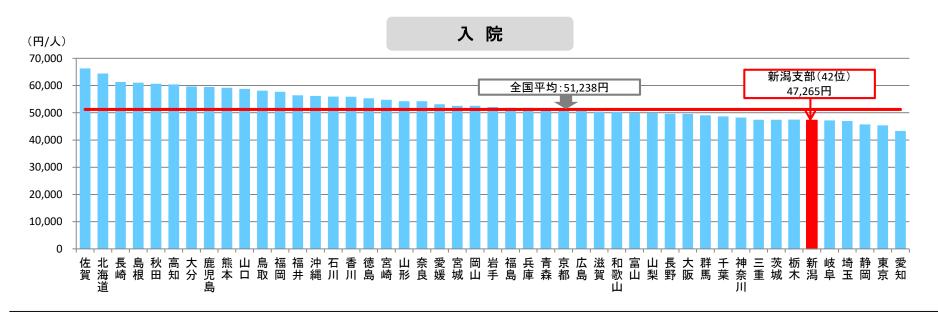
業態別	事業所数	構成割合
総計	38,422	100.0%
建設業	7,937	20.7%
卸売・小売業	6,988	18.2%
製造業	5,884	15.3%
サービス業	3,787	9.9%
医療•福祉	2,690	7.0%
不動産業·物品賃貸業	2,109	5.5%
学術研究、専門・技術サービス業	1,913	5.0%
飲食店•宿泊業	1,873	4.9%
生活関連サービス業、娯楽業	1,276	3.3%
農林水産業	1,054	2.7%
運輸業、郵便業	879	2.3%
情報通信業	560	1.5%
教育•学習支援業	430	1.1%
金融•保険業	362	0.9%
複合サービス業	259	0.7%
電気・ガス・熱供給・水道業	160	0.4%
公務	151	0.4%
鉱業、採石業、砂利採取業	110	0.3%



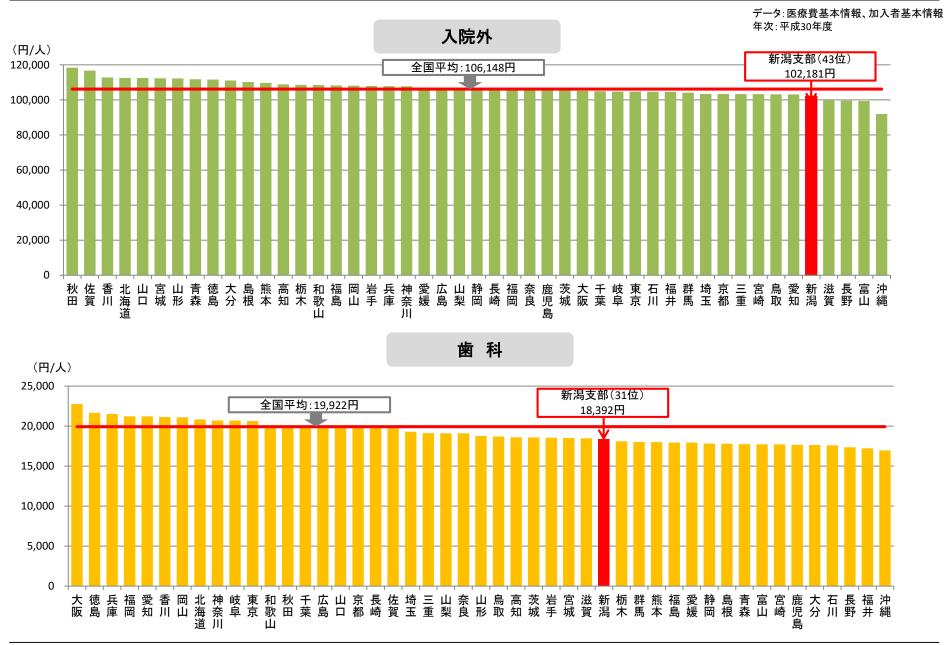
新潟支部における構成割合上位4業態は、すべて全国平均より高く、「製造業」の割合が全国平均と比較すると特に高い。

₩ 平成30年度 加入者1人当たり医療費





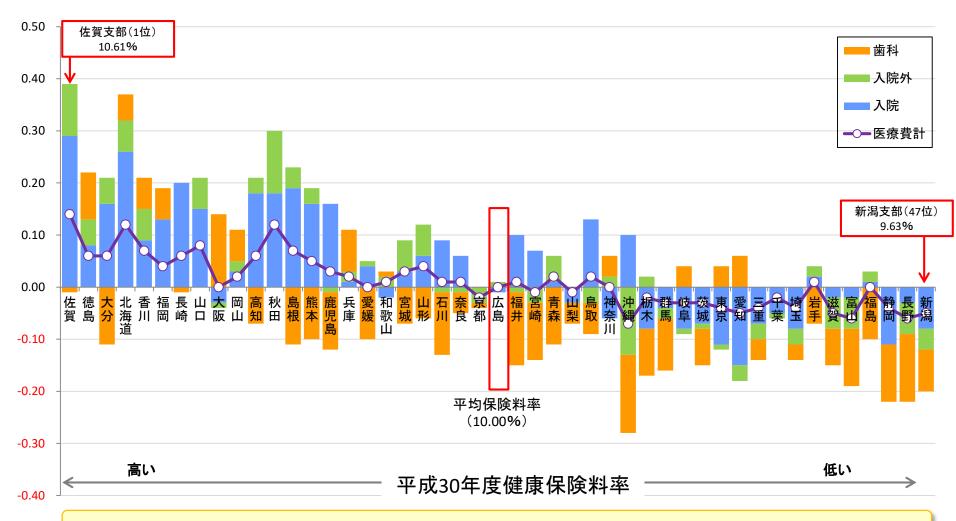
■ 平成30年度 加入者1人当たり医療費



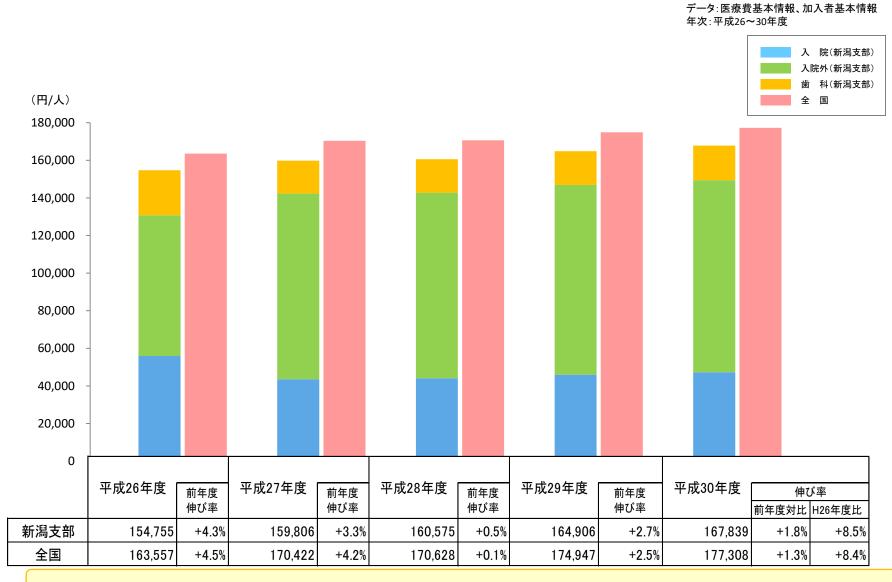
■ 平成30年度 加入者1人当たり医療費の全国平均かい離

データ: 医療費基本情報、加入者基本情報 年次: 平成30年度

(全国平均を0とした場合の、1人あたり医療費のかい離状況)

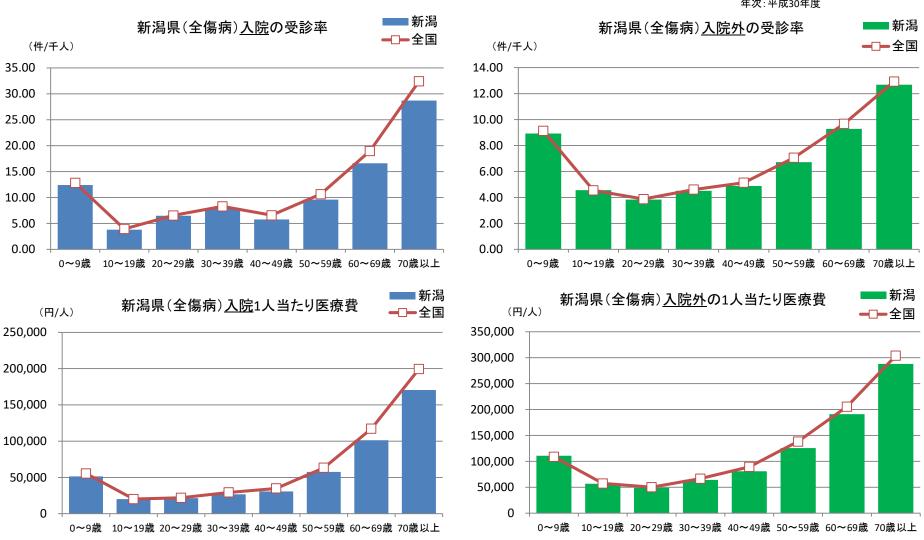


保険料率の高い支部ほど医療費も高く、平均よりも高い方へかい離している傾向にある。新潟支部は入院、入院外、歯科ともに全国平均より下回っている。



- ・新潟支部の加入者1人当たり医療費は、全国平均と比較して低いが、年々増加傾向にある。
- ・平成26年度からの伸び率について、新潟支部は全国の伸び率よりも高い。

データ: 医療費基本情報、加入者基本情報 年次: 平成30年度



新潟支部は、1人当たりの医療費・受診率が全国平均より低い。年齢階級別で見ても、すべての年齢階級において 全国平均並みか下回っている。

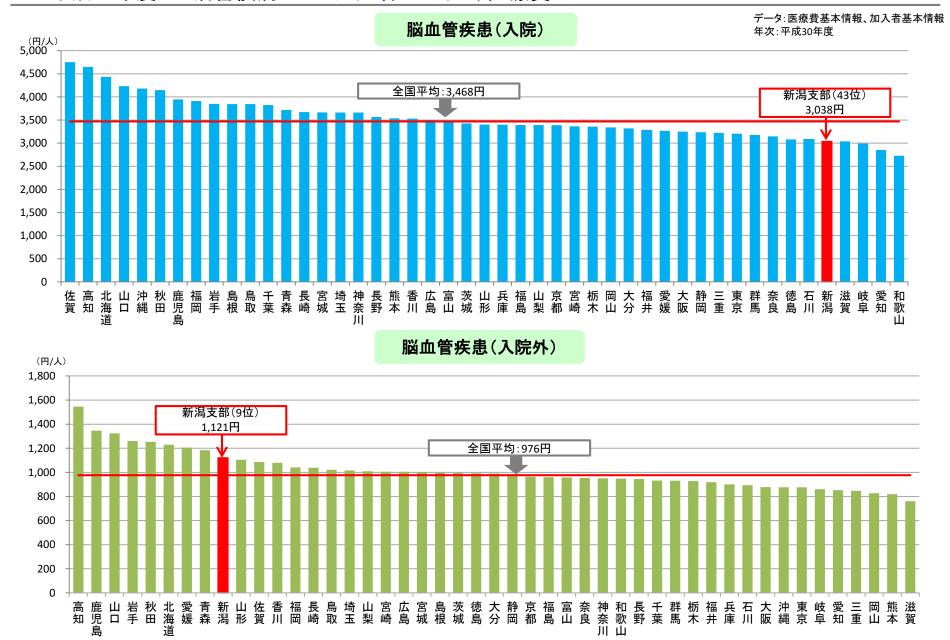
データ: 医療費基本情報、加入者基本情報 年次: 平成30年度

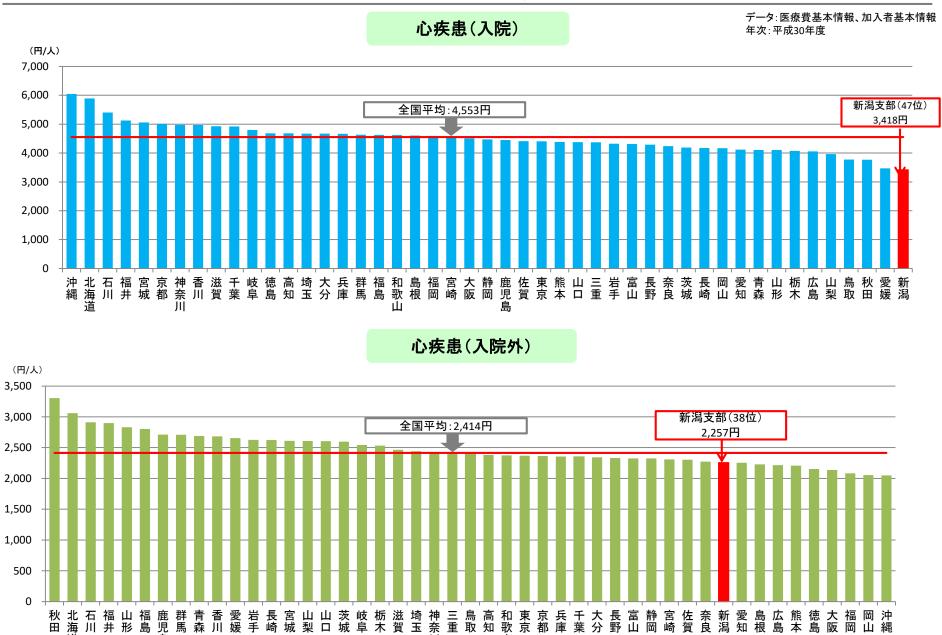
高血圧症(入院)



高血圧症(入院外)

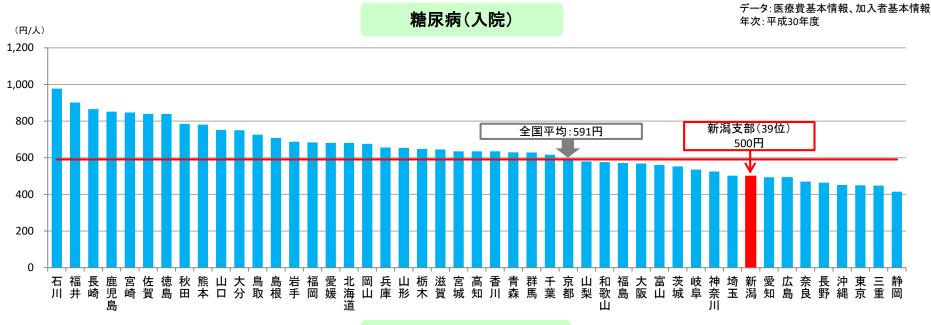




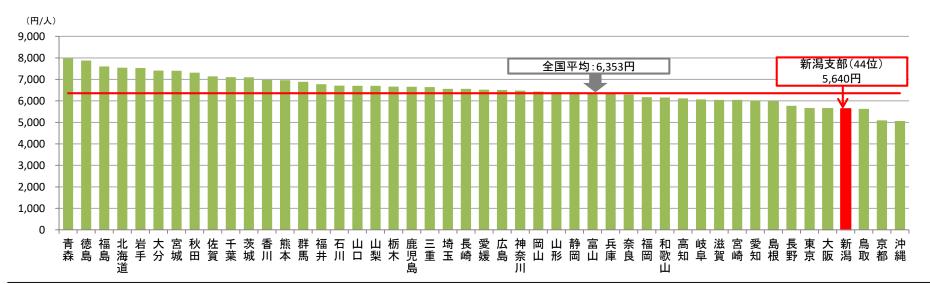


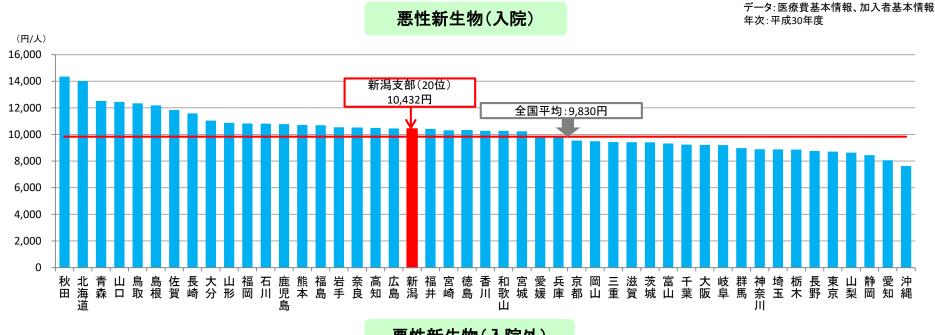
山

Ш

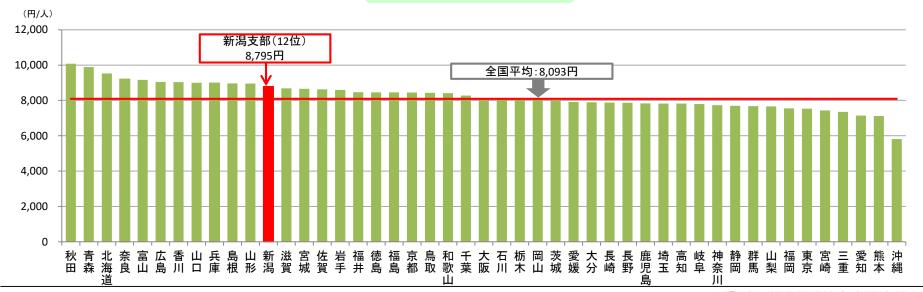


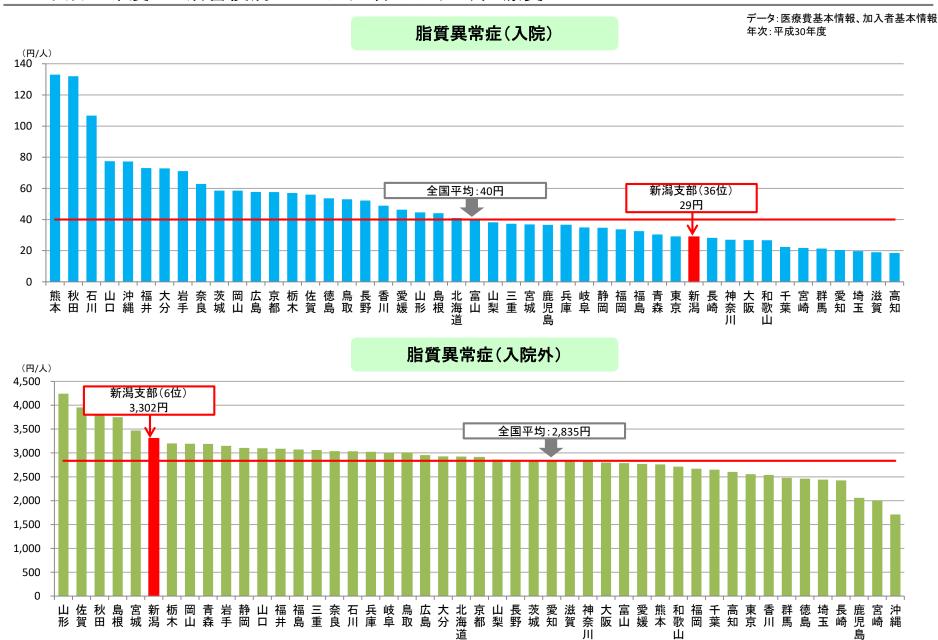
糖尿病(入院外)





悪性新生物(入院外)

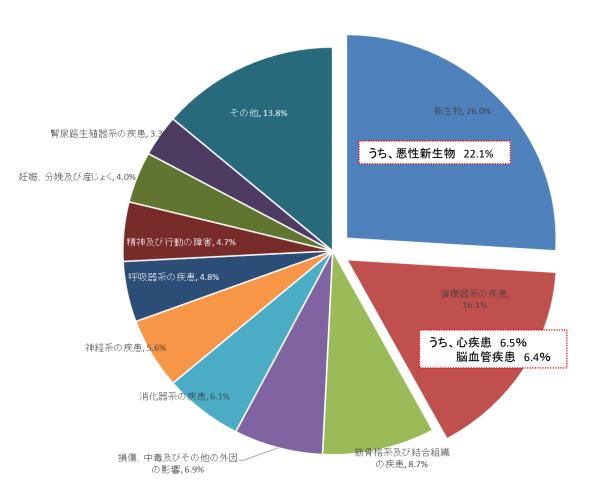




データ: 医療費基本情報、加入者基本情報 年次: 平成30年度

新潟支部の内訳

生活習慣病が占める割合: 37.2% (全国36.5%)



新潟支部と全国の構成比 上位10疾病

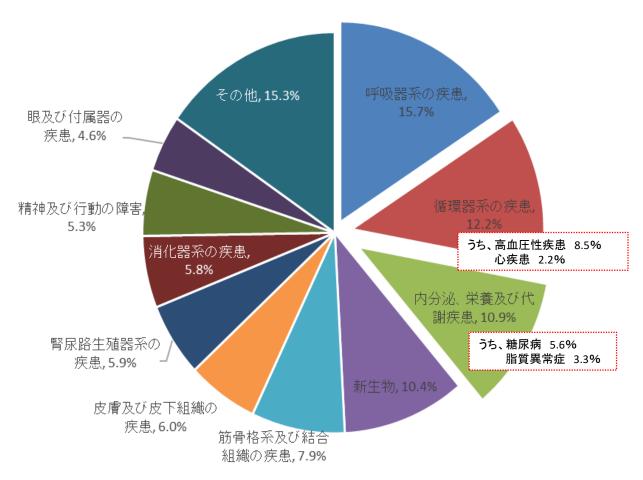
*171	一人のこと目の日	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
順位	傷病名	構成比	全国の構成比
1	新生物	26.0%	23.3%
2	循環器系の疾患	16.1%	18.4%
3	筋骨格系及び結合組織 の疾患	8.7%	7.9%
4	損傷、中毒及びその他の 外因の影響	6.9%	7.4%
5	消化器系の疾患	6.1%	7.2%
6	神経系の疾患	5.6%	4.6%
7	呼吸器系の疾患	4.8%	4.9%
8	精神及び行動の障害	4.7%	3.9%
9	妊娠、分娩及び産じょく	4.0%	4.1%
10	腎尿路生殖器系の疾患	3.3%	3.7%



データ: 医療費基本情報、加入者基本情報 年次: 平成30年度

新潟支部の内訳

生活習慣病が占める割合: 29.3% (全国28.2%)



新潟支部と全国の構成比 上位10疾病

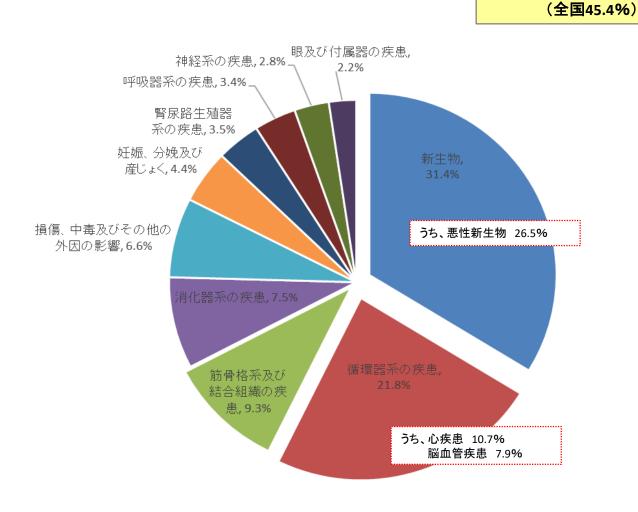
_			
順位	傷病名	構成比	全国の構成比
1	呼吸器系の疾患	15.7%	15.1%
2	循環器系の疾患	12.2%	12.2%
3	内分泌、栄養及び 代謝疾患	10.9%	11.3%
4	新生物	10.4%	9.5%
5	筋骨格系及び結合組織 の疾患	7.9%	7.9%
6	皮膚及び皮下組織の 疾患	6.0%	5.7%
7	腎尿路生殖器系の疾患	5.9%	6.9%
8	消化器系の疾患	5.8%	6.2%
9	精神及び行動の障害	5.3%	4.9%
10	眼及び付属器の疾患	4.6%	4.5%



データ: 医療費基本情報、加入者基本情報 年次: 平成30年度

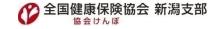
新潟支部の内訳

生活習慣病が占める割合: 46.4%



新潟支部と全国の構成比 上位10疾病

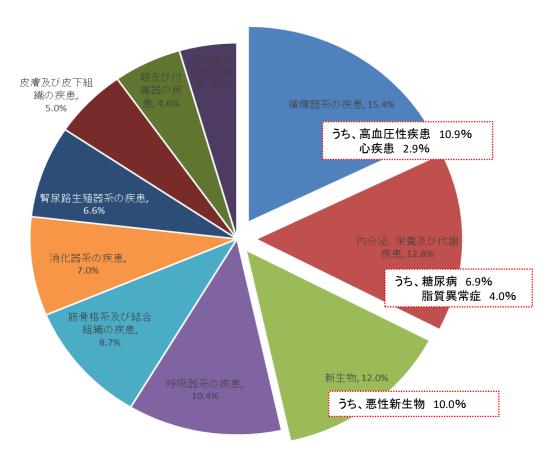
順位	傷病名	構成比	全国の構成比
1	新生物	31.4%	28.0%
2	循環器系の疾患	21.8%	23.9%
3	筋骨格系及び結合組織 の疾患	9.3%	8.4%
4	消化器系の疾患	7.5%	8.7%
5	損傷、中毒及びその他の 外因の影響	6.6%	7.3%
6	妊娠、分娩及び産じょく	4.4%	3.7%
7	腎尿路生殖器系の疾患	3.5%	3.8%
8	呼吸器系の疾患	3.4%	3.5%
9	神経系の疾患	2.8%	2.7%
10	眼及び付属器の疾患	2.2%	2.1%



データ: 医療費基本情報、加入者基本情報 年次: 平成30年度

新潟支部の内訳

生活習慣病が占める割合: 35.9% (全国34.6%)



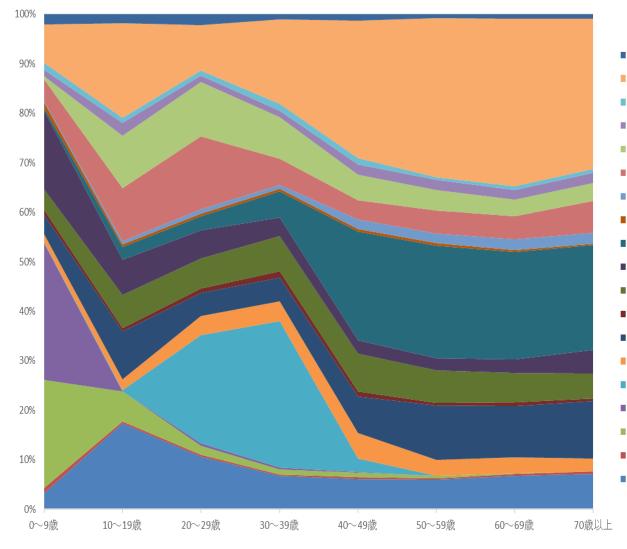
新潟支部と全国の構成比 上位10疾病

順位	傷病名	構成比	全国の構成比
1	循環器系の疾患	15.4%	12.2%
2	内分泌、栄養及び 代謝疾患	12.8%	11.3%
3	新生物	12.0%	9.5%
4	呼吸器系の疾患	10.4%	15.1%
5	筋骨格系及び結合組織 の疾患	8.7%	7.9%
6	消化器系の疾患	7.0%	6.2%
7	腎尿路生殖器系の疾患	6.6%	6.9%
8	皮膚及び皮下組織の 疾患	5.0%	5.7%
9	眼及び付属器の疾患	4.6%	4.5%
10	精神及び行動の障害	3.9%	4.9%



データ: 医療費基本情報、加入者基本情報 年次: 平成30年度

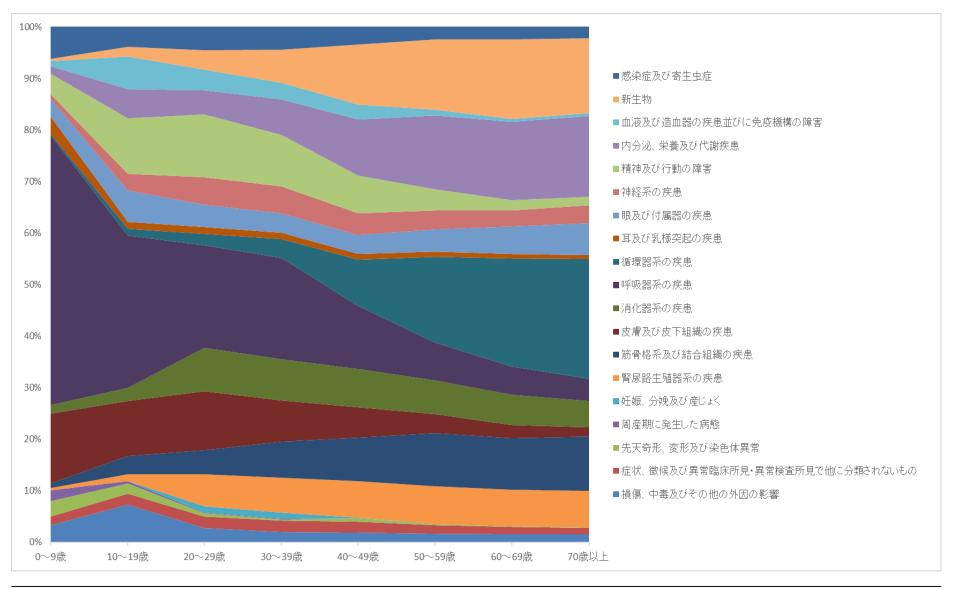
新潟支部の内訳



- ■感染症及び寄生虫症
- ■新生物
- ■血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害
- ■内分泌、栄養及び代謝疾患
- ■精神及び行動の障害
- ■神経系の疾患
- ■眼及び付属器の疾患
- ■耳及び乳様突起の疾患
- ■循環器系の疾患
- ■呼吸器系の疾患
- ■消化器系の疾患
- ■皮膚及び皮下組織の疾患
- ■筋骨格系及び結合組織の疾患
- ■腎尿路生殖器系の疾患
- ■妊娠、分娩及び産じょく
- ■周産期に発生した病態
- ■先天奇形、変形及び染色体異常
- ■症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
- ■損傷、中毒及びその他の外因の影響

新潟支部の内訳

データ: 医療費基本情報、加入者基本情報 年次: 平成30年度

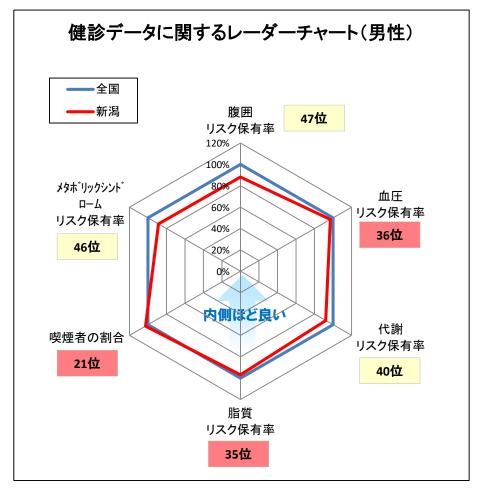


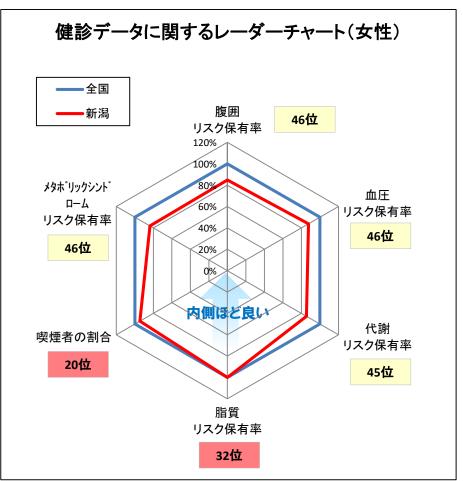
※順位は、リスク保有率が**もっとも高い支部**を1位としています。

※データは被保険者(35~74歳)が対象の健診結果に基づくため、被扶養者が対象となる特定健康診査データは含みません。

データ: 都道府県支部別健診データ

年 次:平成30年度



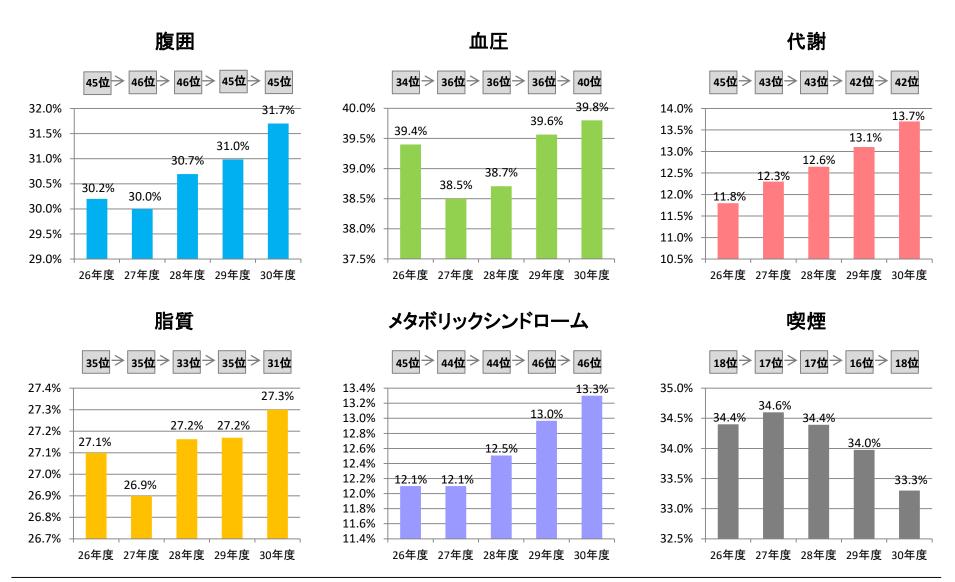


男性は「喫煙者の割合」で全国平均を上回っている。女性は全リスク全国平均を下回っているが、喫煙者 の割合は全都道府県中20位と高い位置にいる。

※順位は、リスク保有率がもつとも高い支部を1位とし、新潟支部の平成26年度~30年度順位変動を表しています。

※データは被保険者(35~74歳)が対象の健診結果に基づくため、被扶養者が対象となる特定健康診査データは含みません。

データ: 都道府県支部別健診データ 年次: 平成26~30年度



二次医療圏別 医療費及び健診データ分析

- ※医療費データは、協会けんぽ新潟支部加入者で、かつ被保険者住所が<u>新潟県内の</u>データを集計。
- ※健診データは、協会けんぽ加入者で、かつ被保険者住所が<u>新潟県内の</u>データを集計したため、前項までの数値とは若干異なる。 (前項までのデータは、協会けんぽ新潟支部加入者(新潟県外在住者も含んでいる))
- ※質問票データは、協会けんぽ新潟支部加入者で、かつ被保険者住所が新潟県内のデータを集計。

■ 新潟県の二次医療圏について

二次医療圏とは

入院ベッドが地域ごとにどれだけ必要かを考慮して決められる医療の地域圏で、地理的なつながりや交通事情などを考慮して、一定のエリアごとに定める。

一般的に一次医療圏は市町村単位、二次医療圏は複数の市町村を一つの単位とし、都道府県内を3~20程度に分ける。三次医療圏は都 道府県全域をさす。

【二次医療圏ごとの基礎データ等】

	項目	新潟県	下越	新潟	県央	中越	魚沼	上越	佐渡
人	総数	2,304,264	211,493	916,656	227,225	411,877	205,410	274,348	57,255
□ ※ 1	65歳以上	687,957	67,109	253,712	67,720	121,733	67,632	86,937	23,114
1	高齢化率	29.9%	31.7%	27.7%	29.8%	29.6%	32.9%	31.7%	40.4%
	病院数	129	17	50	10	19	13	14	6
	人口10万対病院数	5.7	8.2	5.5	4.5	4.3	7.9	5.2	10.8
医療	一般診療所数	1,714	161	726	173	311	102	200	41
医療供給体制(※2)	人口10万対一般診療所数	75.5	77.5	80.0	77.4	70.4	61.9	74.2	74.1
体制	歯科診療所数	1,169	103	543	112	204	61	124	22
% 2	人口10万対歯科診療所数	51.5	49.6	59.9	50.1	46.2	37.0	46.0	39.8
	一般病床数	17,458	1,388	7,105	1,432	3,483	1,253	2,303	494
	人口10万対一般病床数	769.0	667.8	783.2	640.5	788.0	760.5	854.3	892.6

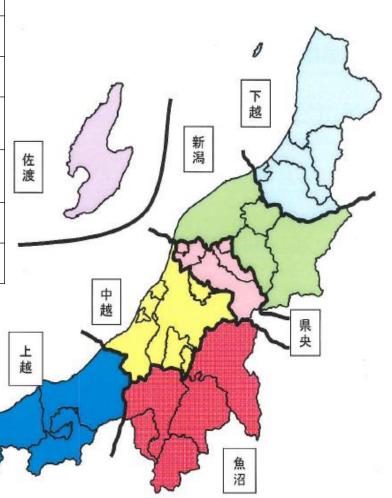
※参考資料:「第7次新潟県地域保健医療計画」(平成30年3月)新潟県

^{※1} 平成27年10月1日時点 出典:推計人口(新潟県統計課)

^{※2} 平成29年4月1日時点 出典:新潟県医務薬事課調べ

新潟県二次医療圏 居住地別加入者数

二次医療圏名	構成市町村
下越	新発田市、村上市 胎内市、聖籠町 関川村、粟島浦村
新潟	新潟市、五泉市、 阿賀野市、阿賀町
県央	三条市、燕市、加茂市、 田上町、弥彦村
中越	長岡市、柏崎市、 見附市、小千谷市、 出雲崎町、刈羽村
魚沼	十日町市、南魚沼市、 魚沼市、津南町、 湯沢町
上越	上越市、糸魚川市、 妙高市
佐渡	佐渡市



二次医療圏域		加入者数				
		加入有数	被保険者数	被扶養者数		
下越	下越 73,346		45,234	28,112		
	新発田市	34,966	21,458	13,508		
	村上市	20,635	12,893	7,742		
	胎内市	9,895	6,225	3,670		
	聖籠町	5,946	3,421	2,525		
	関川村	1,827	1,186	641		
	粟島浦村	77	51	26		
新潟		282,385	171,496	110,889		
	新潟市	242,539	146,887	95,652		
	五泉市	19,544	12,052	7,492		
	阿賀野市	16,899	10,376	6,523		
	阿賀町	3,403	2,1891	1,223		
県央		90,081	54,576	35,506		
	三条市	40,791	24,473	16,317		
	加茂市	10,101	6,178	3,923		
	燕市	31,665	19,387	12,278		
	弥彦村	3,252	1,950	1,302		
	田上町	4,274	2,588	1,686		
中越		152,042	93,317	58,725		
	長岡市	96,079	58.,520	37,559		
	柏崎市	25,399	15,945	9,453		
	小千谷市	12,797	7,961	4,835		
	見附市	15,040	9,148	5,893		
	出雲崎町	1,358	876	483		
	刈羽村	1,370	867	502		
魚沼		59,341	36,543	22,799		
	十日町市	19,706	12,122	7,584		
	魚沼市	13,896	8,692	5,205		
	南魚沼市	20,223	12,315	7,908		
	湯沢町	2,389	1,463	926		
	津南町	3,127	1,951	1,176		
上越		81,331	50,520	30,811		
	糸魚川市	12,470	7,692	4,778		
	妙高市	8,930	5,637	3,293		
	上越市	59,931	37,191	22,740		
佐渡		16,948	10,217	6,731		
	佐渡市	16,948	10,217	6,731		
	āl	755,474	461,902	299,462		

※データ:協会けんぽ居住地郵便番号別加入者基本情報(平成30年度)

※県外居住者、不明分は除く

※加入者数は年度平均、被扶養者の居住地は被保険者と同一としている ※年度平均としているため、端数整理の関係上、計数が整合しない場合がある

二次医療圈別構成割合(加入者数)

下越	新潟	県央	中越	魚沼	上越	佐渡
9.7%	37.4%	11.9%	20.1%	7.9%	10.8%	2.2%

■ 新潟支部における健診結果等の状況

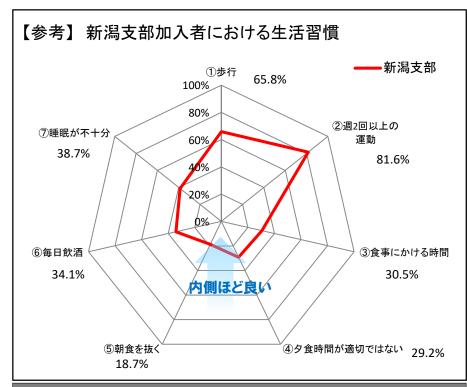
※レセプト点数は外来(調剤を含む)を使用しています。

※健診結果における集計対象データは、平成30年度末に35歳以上75歳以下に達し、1年間継続して協会けんぽに加入した被保険者の健診データのうち、特定保健指導レベルが判定不可能でないもの

データ: 都道府県支部別健診データ 都道府県支部別医療費データ 年次: 平成30年度

【健診結果の状況】 全国平均を100%とした場合の新潟支部のリスク保有率 腹囲リスク 全国平均 120% 新潟支部 1人当たり 100% 血圧リスク 歯科医療費/ 60% 40% 1人当たり 代謝リスク 20% 入院外医療費 0% 内側ほど良い 1人当たり 脂質リスク 入院医療費 喫煙率 **、** メタボリックリスク

各健康リスクにおける判定基準		
①腹囲リスク	・内臓脂肪面積が100ml以上 ・内臓脂肪面積の検査値がない場合は、腹囲が男性で85cm以上、女性で90cm以上	
②血圧リスク	収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上、または高血圧に対する薬剤 治療あり	
③代謝リスク	・空腹時血糖110mg/dl以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり ・空腹時血糖の検査値がない場合は、HbA1C6.0%以上、または糖尿病に対する薬剤治療 あり	
④脂質リスク	中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満、または脂質異常症に対する 薬剤治療あり	
メタボリックリスク	①かつ②~④のうち2項目以上に該当	
喫煙	喫煙者の割合	



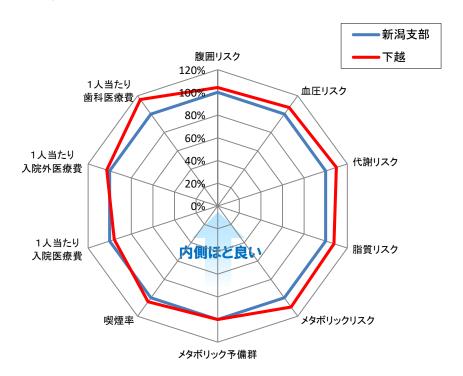
各項目の質問内容・判定基準
①日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施、「いいえ」の割合
②1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施、「いいえ」の割合
③人と比較して食べる速度が速い、「速い」の割合
④就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある、「はい」の割合
⑤朝食を抜くことが週に3回以上ある、「はい」の割合
⑥お酒を飲む頻度、「毎日」の割合
⑦睡眠で休養が十分とれている、「いいえ」の割合

- ※医療費にかかる使用データは協会けんぽ新潟支部加入者のうち、新潟県内居住者の情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。
- ※レセプト点数は外来(調剤を含む)を使用しています。(入院の傷病別一人当たり医療費は、突合率(約90%)が不十分であるため参考値となります。)
- ※リスク保有率にかかる使用データは協会けんぽ加入者のうち、新潟県内に居住し健診を受診した被保険者(35~74歳)及び被扶養者(40~74歳)のデータに限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています (不明、県外は除く)。

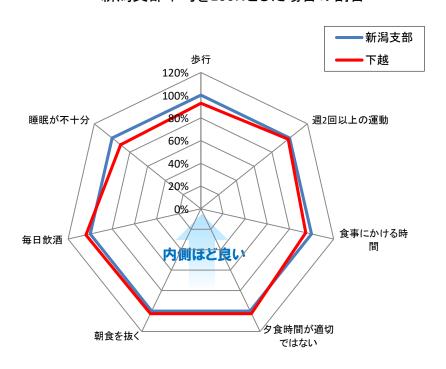
下越

【健診結果の状況】

新潟支部平均を100%とした場合のリスク保有率(男女計)



【参考】新潟支部加入者における生活習慣 新潟支部平均を100%とした場合の割合



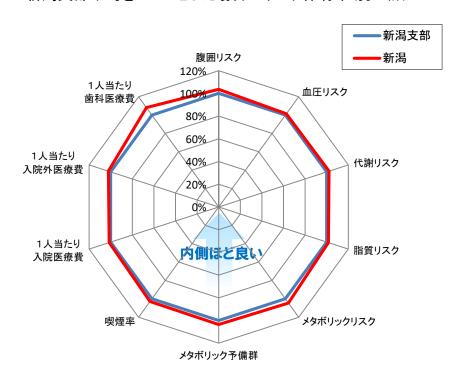
下越地域は、1人当たり入院医療費を除くすべてのリスク・1人当たり医療費において新潟支部平均を上回っている。 特に腹囲リスク、喫煙率、1人当たり歯科医療費は二次医療圏の中で最も高い。

- ※医療費にかかる使用データは協会けんぽ新潟支部加入者のうち、新潟県内居住者の情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。
- ※レセプト点数は外来(調剤を含む)を使用しています。(入院の傷病別一人当たり医療費は、突合率(約90%)が不十分であるため参考値となります。)
- ※リスク保有率にかかる使用データは協会けんぽ加入者のうち、新潟県内に居住し健診を受診した被保険者(35~74歳)及び被扶養者(40~74歳)のデータに限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています (不明、県外は除く)。

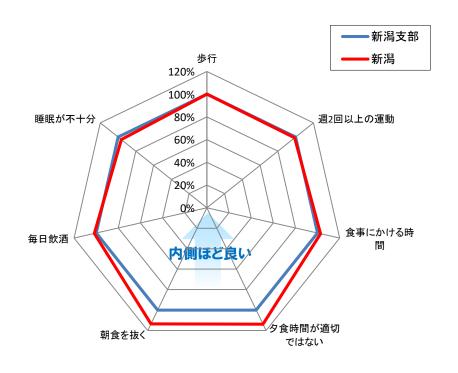
新潟

【健診結果の状況】

新潟支部平均を100%とした場合のリスク保有率(男女計)



【参考】 新潟支部加入者における生活習慣 新潟支部平均を100%とした場合の割合



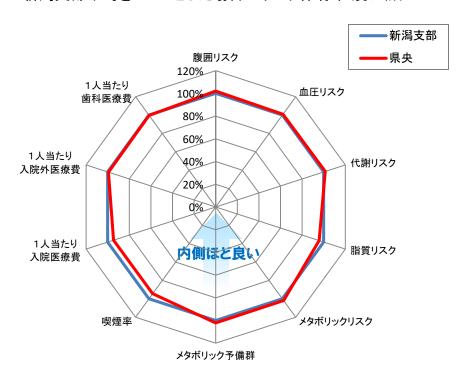
新潟地域は、すべてのリスク・1人あたり医療費において新潟支部平均を上回っている。

- ※医療費にかかる使用データは協会けんぽ新潟支部加入者のうち、新潟県内居住者の情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。
- ※レセプト点数は外来(調剤を含む)を使用しています。(入院の傷病別一人当たり医療費は、突合率(約90%)が不十分であるため参考値となります。)
- ※リスク保有率にかかる使用データは協会けんぽ加入者のうち、新潟県内に居住し健診を受診した被保険者(35~74歳)及び被扶養者(40~74歳)のデータに限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています (不明、県外は除く)。

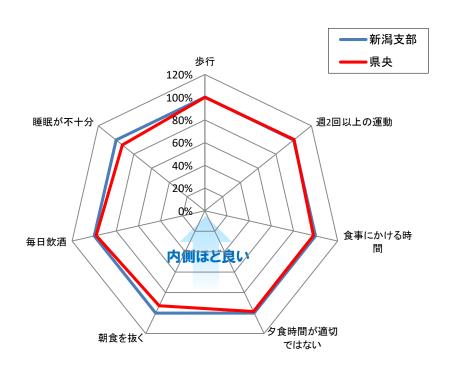
県央

【健診結果の状況】

新潟支部平均を100%とした場合のリスク保有率(男女計)



【参考】 新潟支部加入者における生活習慣 新潟支部平均を100%とした場合の割合



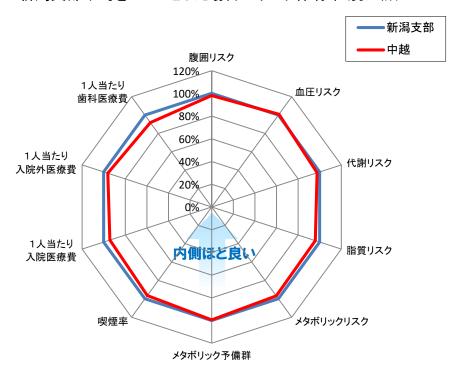
県央地域は、すべてのリスク・一人あたり医療費において新潟支部平均並みとなっている。 脂質リスク、喫煙率は二次医療圏の中で最も低い。

- ※医療費にかかる使用データは協会けんぽ新潟支部加入者のうち、新潟県内居住者の情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。
- ※レセプト点数は外来(調剤を含む)を使用しています。(入院の傷病別一人当たり医療費は、突合率(約90%)が不十分であるため参考値となります。)
- ※リスク保有率にかかる使用データは協会けんぽ加入者のうち、新潟県内に居住し健診を受診した被保険者(35~74歳)及び被扶養者(40~74歳)のデータに限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています (不明、県外は除く)。

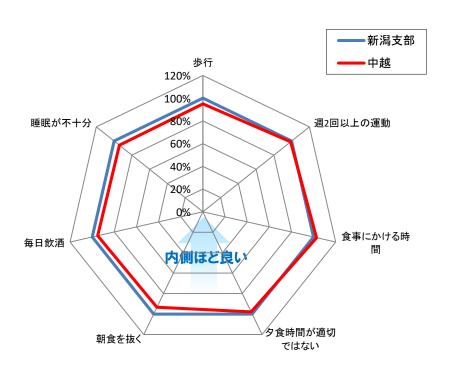
中越

【健診結果の状況】

新潟支部平均を100%とした場合のリスク保有率(男女計)



【参考】 新潟支部加入者における生活習慣 新潟支部平均を100%とした場合の割合



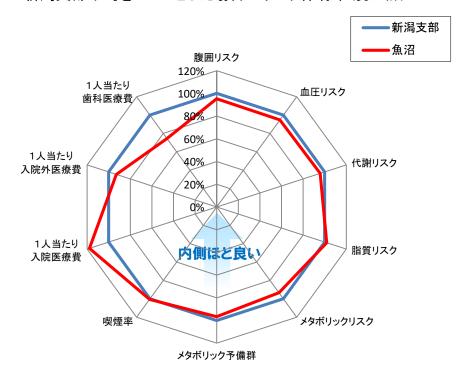
中越地域は血圧リスクを除く、すべてのリスク・一人あたり医療費(全診療)において、支部平均を下回っている。なお、一人当たり入院医療費は、二次医療圏の中で最も低い状況となっている。

- ※医療費にかかる使用データは協会けんぽ新潟支部加入者のうち、新潟県内居住者の情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。
- ※レセプト点数は外来(調剤を含む)を使用しています。(入院の傷病別一人当たり医療費は、突合率(約90%)が不十分であるため参考値となります。)
- ※リスク保有率にかかる使用データは協会けんぽ加入者のうち、新潟県内に居住し健診を受診した被保険者(35~74歳)及び被扶養者(40~74歳)のデータに限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています (不明、県外は除く)。

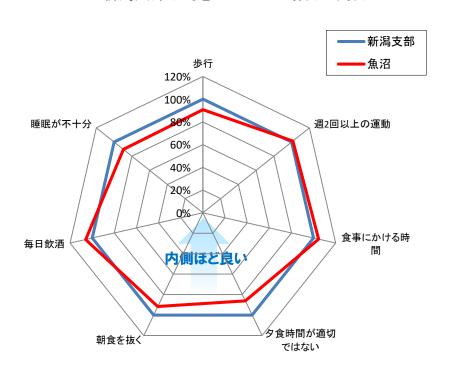
魚沼

【健診結果の状況】

新潟支部平均を100%とした場合のリスク保有率(男女計)



【参考】 新潟支部加入者における生活習慣 新潟支部平均を100%とした場合の割合



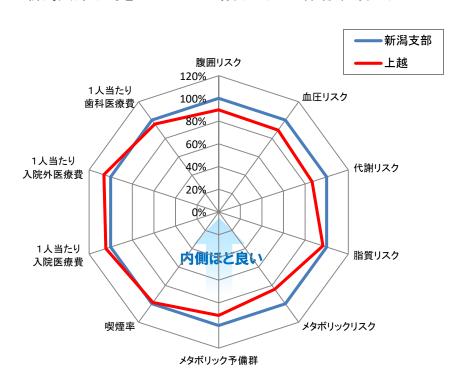
魚沼地域は一人あたり入院医療費が二次医療圏の中で最も高く、逆に一人あたり歯科医療費は最も低い。

- ※医療費にかかる使用データは協会けんぽ新潟支部加入者のうち、新潟県内居住者の情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。
- ※レセプト点数は外来(調剤を含む)を使用しています。(入院の傷病別一人当たり医療費は、突合率(約90%)が不十分であるため参考値となります。)
- ※リスク保有率にかかる使用データは協会けんぽ加入者のうち、新潟県内に居住し健診を受診した被保険者(35~74歳)及び被扶養者(40~74歳)のデータに限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています (不明、県外は除く)。

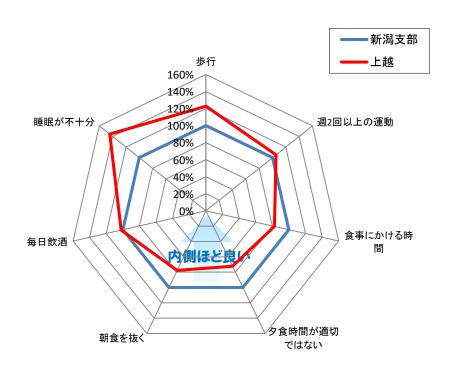
上越

【健診結果の状況】

新潟支部平均を100%とした場合のリスク保有率(男女計)



【参考】 新潟支部加入者における生活習慣 新潟支部平均を100%とした場合の割合



上越地域は腹囲リスク、血圧リスク、代謝リスク、メタボリックリスク(予備軍含む)が、二次医療圏の中で最も低い。また、一人あたり入院外医療費は、二次医療圏の中で最も高い状況となっている。

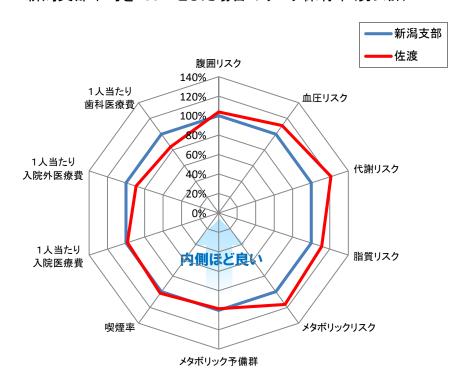
■ 二次医療圏の健診結果等の状況(平成30年度)

- ※医療費にかかる使用データは協会けんぽ新潟支部加入者のうち、新潟県内居住者の情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています(不明、県外は除く)。
- ※レセプト点数は外来(調剤を含む)を使用しています。(入院の傷病別一人当たり医療費は、突合率(約90%)が不十分であるため参考値となります。)
- ※リスク保有率にかかる使用データは協会けんぽ加入者のうち、新潟県内に居住し健診を受診した被保険者(35~74歳)及び被扶養者(40~74歳)のデータに限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています (不明、県外は除く)。

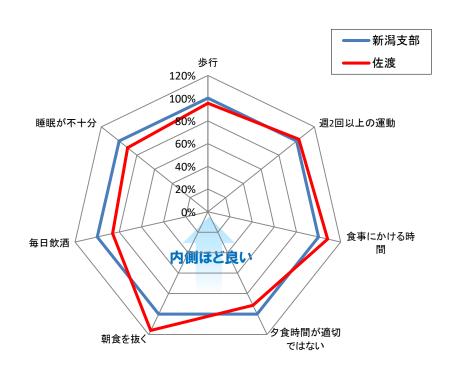
佐渡

【健診結果の状況】

新潟支部平均を100%とした場合のリスク保有率(男女計)

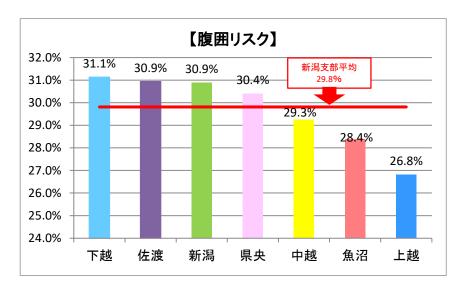


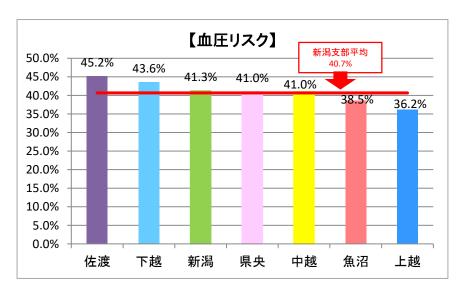
【参考】 新潟支部加入者における生活習慣 新潟支部平均を100%とした場合の割合

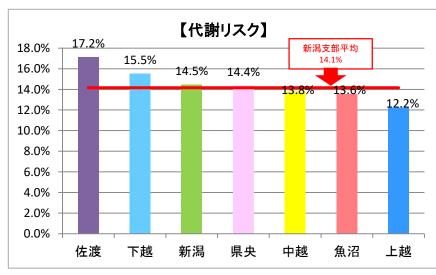


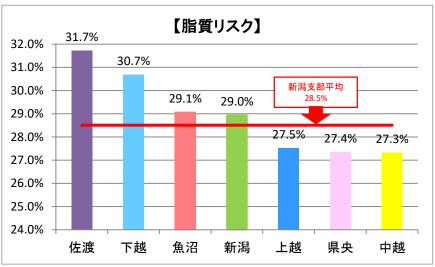
佐渡地域は血圧リスク、代謝リスク、脂質リスク、メタボリックリスクが二次医療圏の中で最も高い状況となっている。

■ 二次医療圏別の各リスク保有率の状況

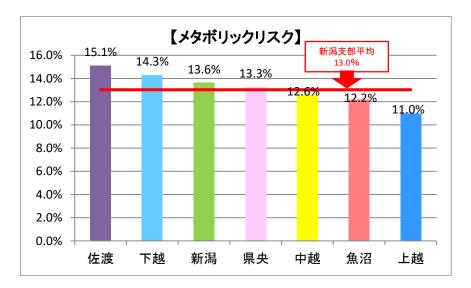


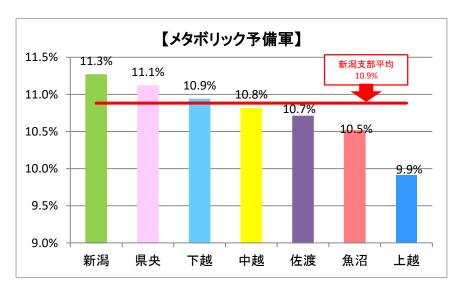


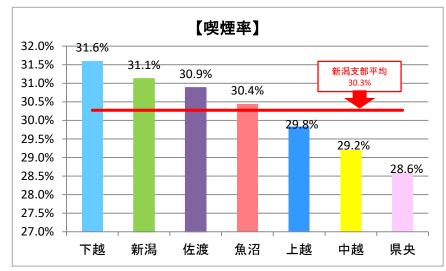




■ 二次医療圏別の各リスク保有率の状況







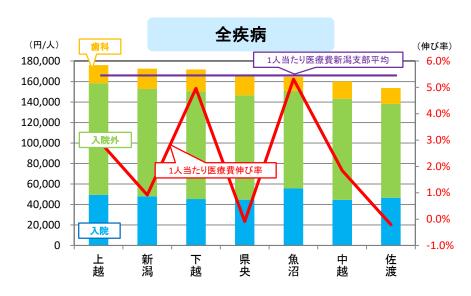
■ 二次医療圏別 生活習慣病ごとの1人当たり医療費

※医療費にかかる使用データは協会けんぼ新潟支部加入者における情報に限られ、年齢調整後の値で棒グラフを作成しています。

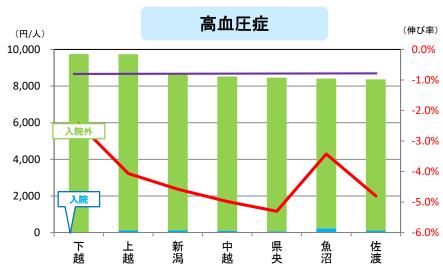
※レセプト点数は外来(調剤を含む)を使用しています。(入院の傷病別1人当たり医療費は、突合率(約90%)が不十分であるため参考値となります。)

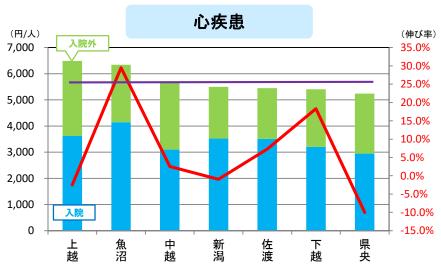
データ: 医療費基本情報、加入者基本情報 年次:平成30年度

※伸び率は、前年度(平成29年度)と比較した伸び率です。





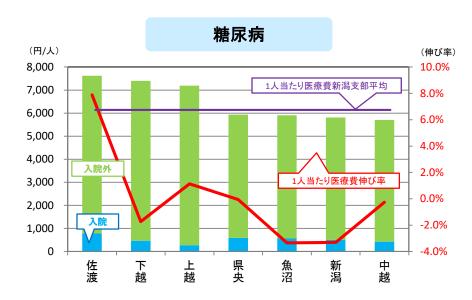


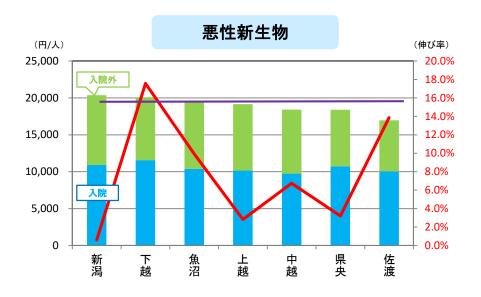


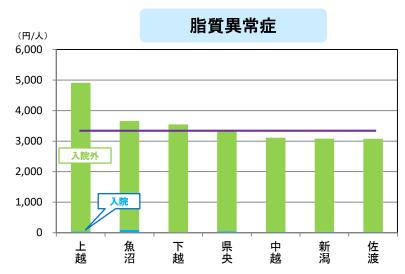
■ 二次医療圏別 生活習慣病ごとの1人当たり医療費

※医療費にかかる使用データは協会けんぼ新潟支部加入者における情報に限られ、年齢調整後の値で棒グラフを作成しています。

※レセプト点数は外来(調剤を含む)を使用しています。(入院の傷病別1人当たり医療費は、突合率(約90%)が不十分であるため参考値となります。) ※1人当たり医療費伸び率は、前年度(平成29年度)と比較した伸び率です。 データ: 医療費基本情報、加入者基本情報 年次: 平成30年度







新潟支部における傾向と状況

<新潟支部の状況(全国との比較)>

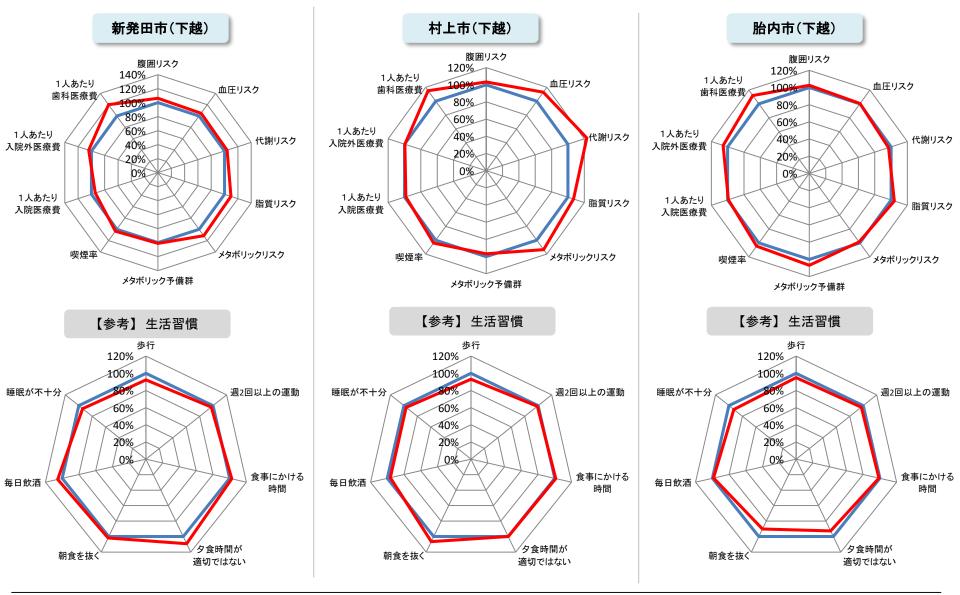
- 加入者1人あたり医療費については、各診療種別(入院・入院外・歯科)において全国平均を下回っているが、全診療種別における加入者1人当たり医療費は、平成29年度より約3,000円上昇し、全国順位は降順43位である(前年度45位)。
- 保険料率が低い支部ほど、医療費も安い傾向にある。
- 生活習慣病ごとに1人当たり医療費をみると、脳血管疾患(入院外)、悪性新生物(入院・入院外)、脂質異常症等(入院外)において全国平均を上回っており、特に脳血管疾患(入院外)、脂質異常症等(入院外)は全国でも10位以内である。
- 健診結果をみると、男性の喫煙者割合が全国平均を上回っている。
- 健診結果の男女喫煙者の割合を経年で見ると、喫煙者の割合は少しずつ減ってきているものの、全国の中で依然として 半分より上の順位である。

<二次医療圏別の状況>

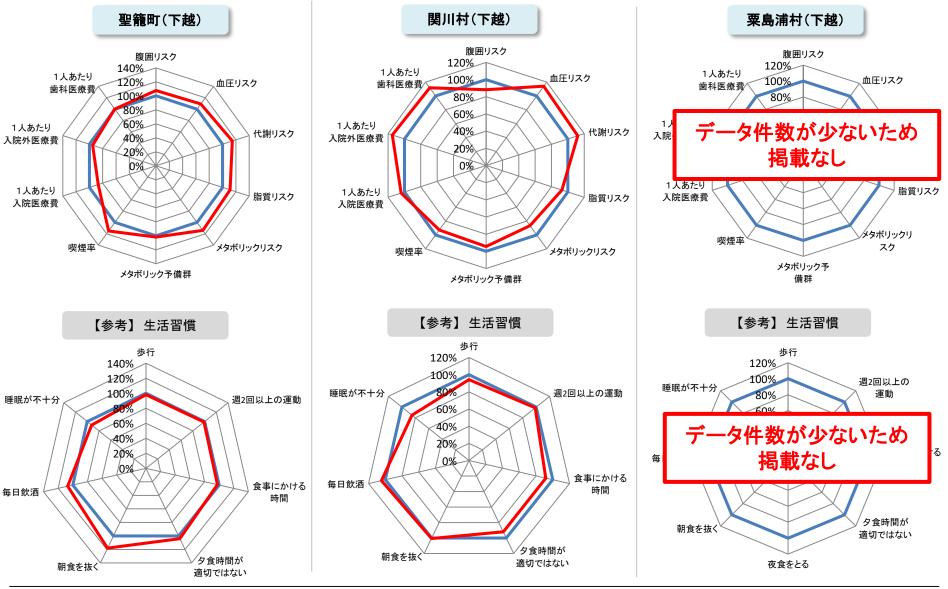
二次医療圏名	医療費·健診	生活習慣(参考)
下越	歯科における1人当たり医療費が最も高い(21,271円) 腹囲リスク、喫煙率は最も高い(31.1%、30.5%)	夕食時間が適切ではない習慣が高い傾向にある(30.2%)
新潟	1人当たり医療費(全診療合計)が高い傾向にある(172,570円) すべてのリスクにおいて、支部平均を上回っている	夕食時間が適切ではない習慣が最も高い(33.2%)
県央	喫煙率は最も低い(28.6%) メタボ予備軍は最も高い(11.3%)	運動習慣(30分以上、週2回以上)を除く生活習慣は支部平均を下 回っている
中越	入院における1人当たり医療費が最も低い(44,507円) 脂質リスクは低い傾向にある(27.4%)	食事にかける時間を除く生活習慣は支部平均を下回っている
魚沼	入院における1人当たり医療費が最も高い(55,640円) 歯科における1人当たり医療費が最も低い(13,679円)	毎日飲酒する習慣が最も高い(36.1%)
上越	脂質リスク、喫煙率を除くリスクにおいて最も低い 外来における1人当たり医療費が最も高い(108,992円)	睡眠が不十分である割合が最も高い(55.8%)
佐渡	腹囲リスク、メタボ予備軍、喫煙率を除くリスクにおいて最も高い 外来における1人当たり医療費が最も低い(91,646円)	食事にかける時間、朝食を抜く習慣が最も高い

市町村別 医療費及び健診データ分析

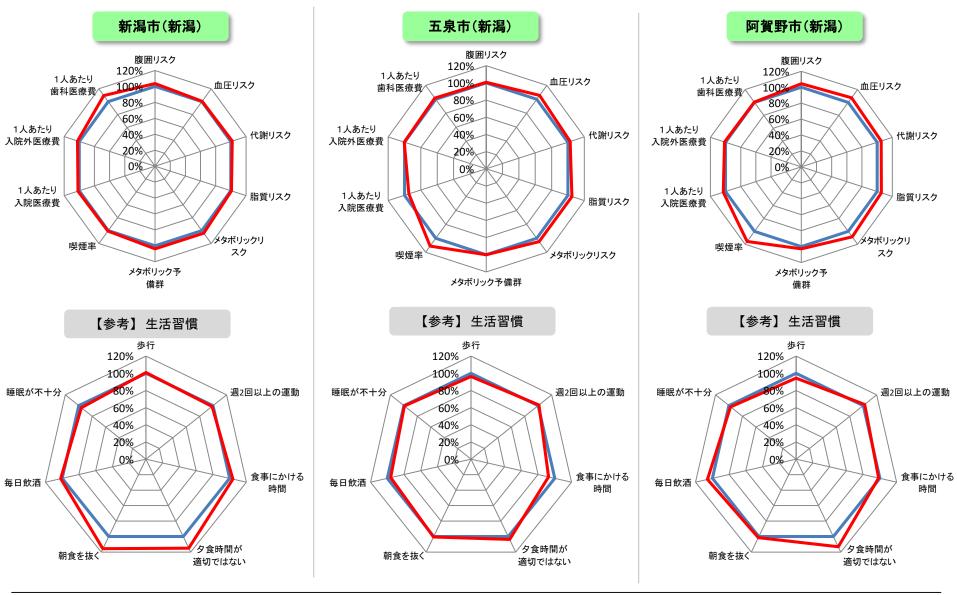
※医療費にかかる使用データは協会けんぽ新潟支部加入者における情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています。なお、入院外医療費には調剤分を含んでいます。



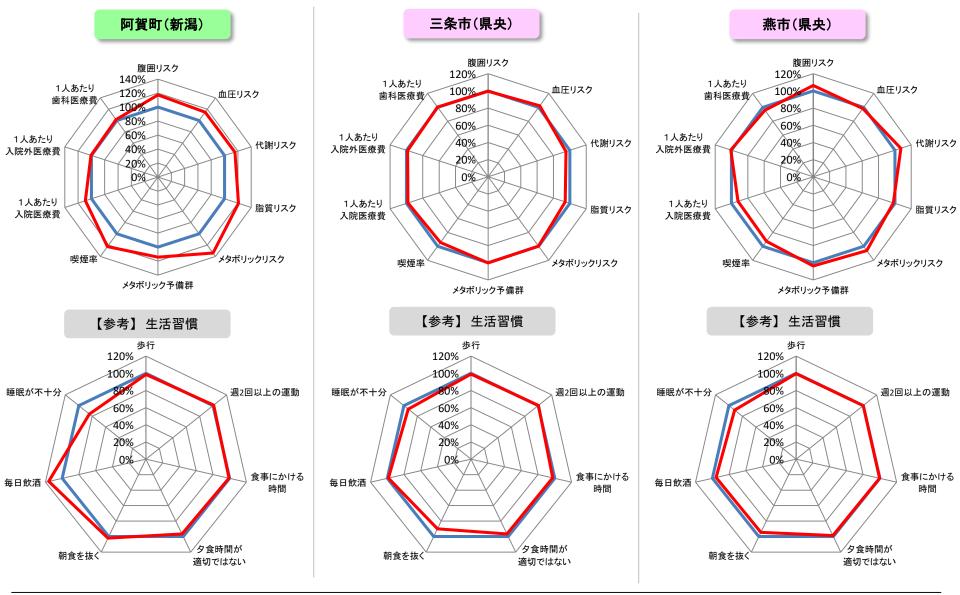
※医療費にかかる使用データは協会けんぽ新潟支部加入者における情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています。なお、入院外医療費には調剤分を含んでいます。



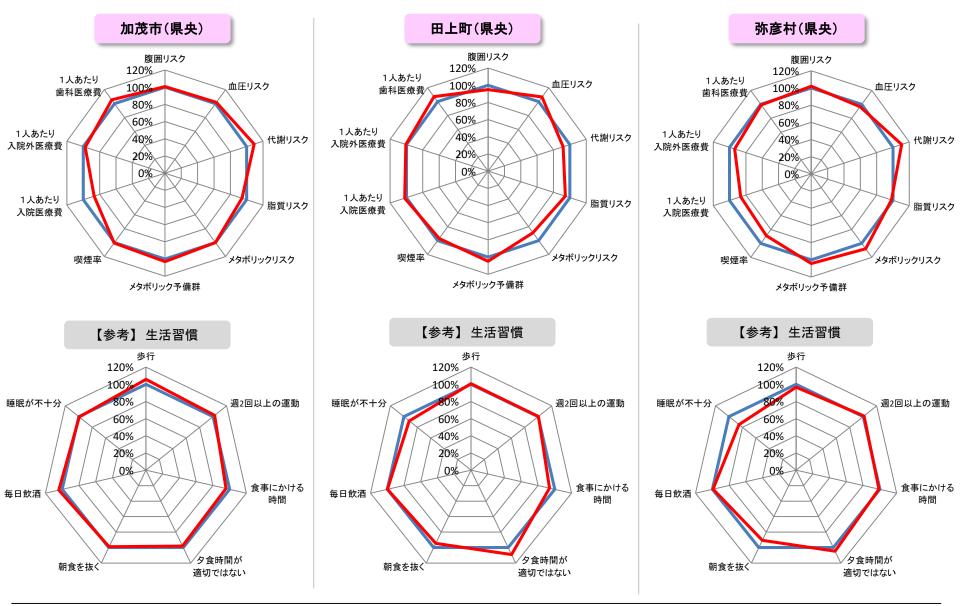
※医療費にかかる使用データは協会けんぽ新潟支部加入者における情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています。なお、入院外医療費には調剤分を含んでいます。



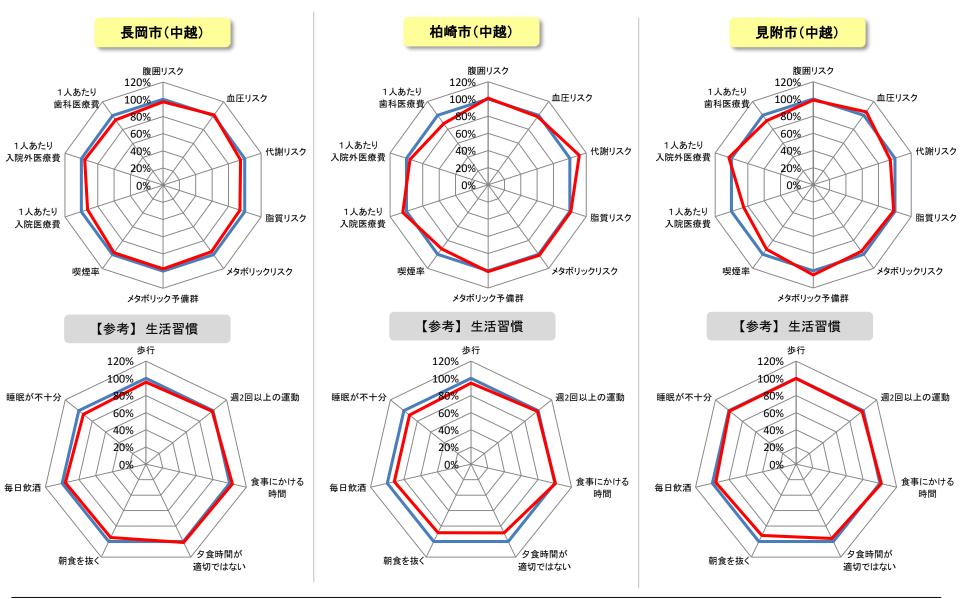
※医療費にかかる使用データは協会けんぽ新潟支部加入者における情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています。なお、入院外医療費には調剤分を含んでいます。



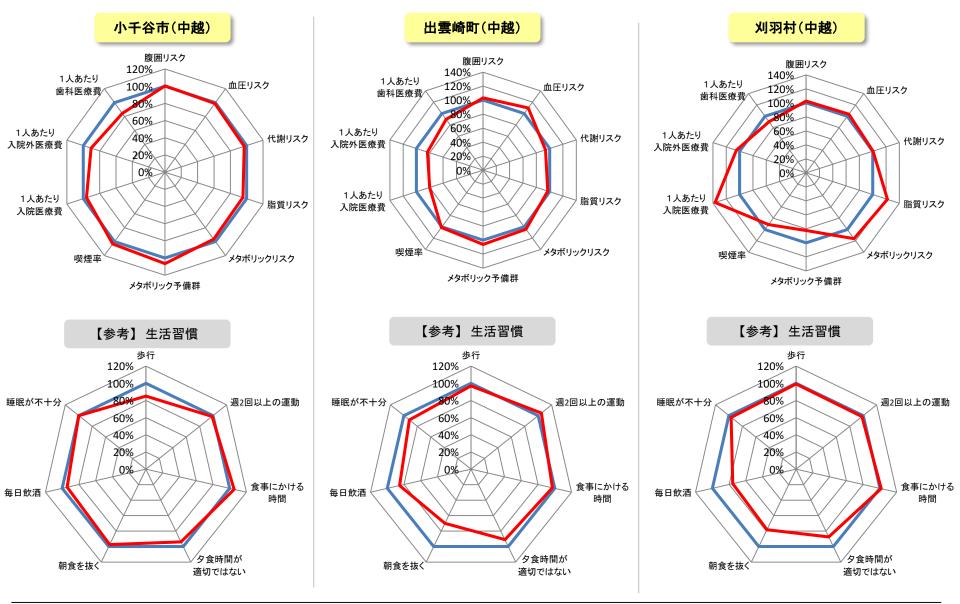
※医療費にかかる使用データは協会けんぽ新潟支部加入者における情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています。なお、入院外医療費には調剤分を含んでいます。



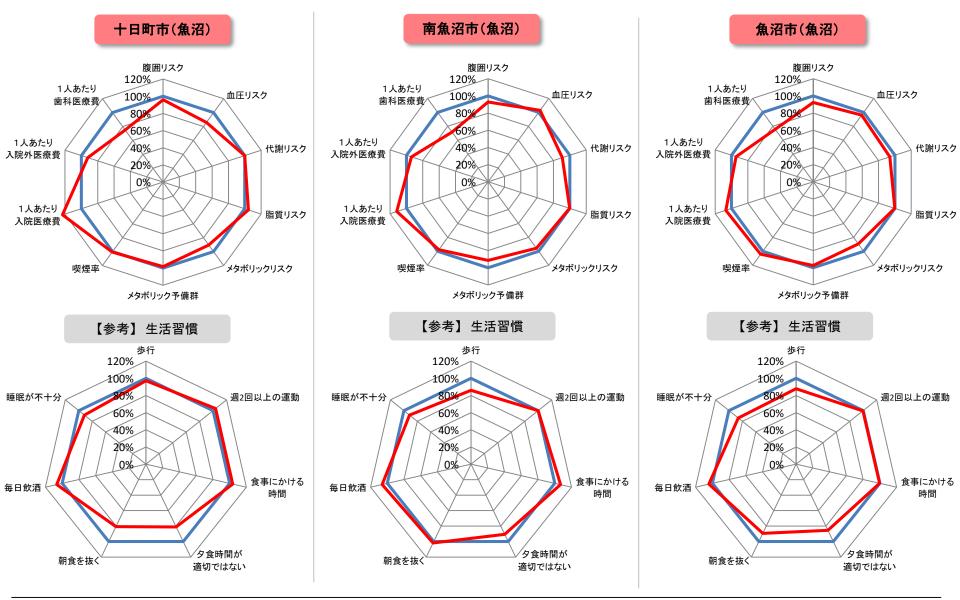
※医療費にかかる使用データは協会けんぽ新潟支部加入者における情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています。なお、入院外医療費には調剤分を含んでいます。



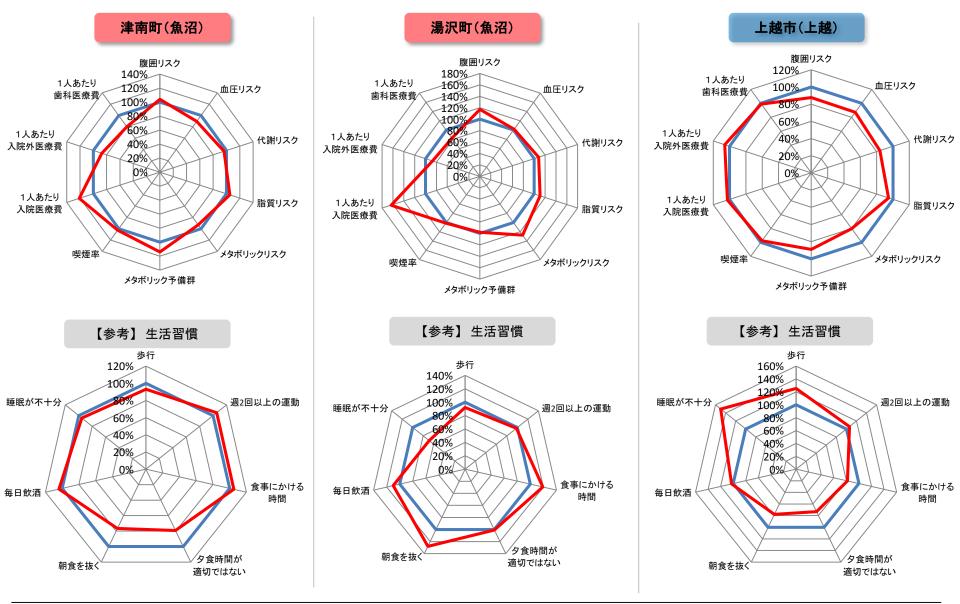
※医療費にかかる使用データは協会けんぽ新潟支部加入者における情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています。なお、入院外医療費には調剤分を含んでいます。



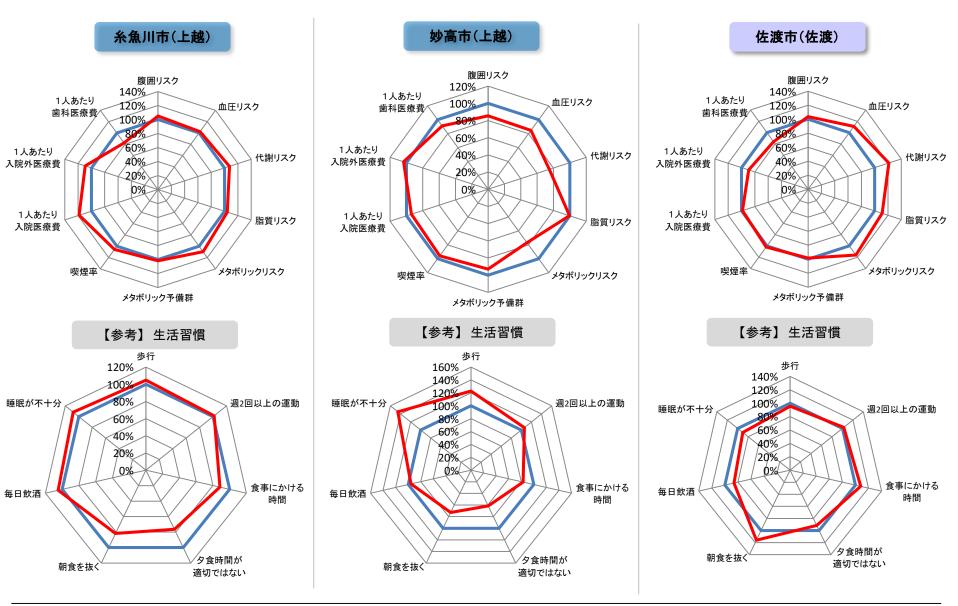
※医療費にかかる使用データは協会けんぽ新潟支部加入者における情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています。なお、入院外医療費には調剤分を含んでいます。



※医療費にかかる使用データは協会けんぽ新潟支部加入者における情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています。なお、入院外医療費には調剤分を含んでいます。



※医療費にかかる使用データは協会けんぽ新潟支部加入者における情報に限られ、年齢調整後の値でグラフを作成しています。なお、入院外医療費には調剤分を含んでいます。



参考

医療費三要素分解

- ※ 1人あたり件数(受診率)(件/人)・・・数値が高いほど、医療機関にかかる者の割合が高い
- ※ 1件あたり日数(日/件)・・・-定期間内に同一の医療機関に通った平均的な日数
- ※ 1日あたり医療費(円/日)・・・数値が高いほど、1回の診療、あるいは1日の入院費用が高い

	1人あたり医療費	1人あた件数(受診率)	1件あたり日数	1日あたり医療費
下越	172,857	8.136	1.502	14,147
岩船郡粟島浦村	166,639	7.759	1.390	15,452
岩船郡関川村	196,468	8.091	1.509	16,095
新発田市	173,198	8.224	1.489	
村上市	174,271	8.090	1.506	14,309
胎内市	177,092	8.195	1.522	14,198
北蒲原郡聖籠町	151,725	7.705		
<u>新潟</u>	169,783	8.112	1.524	13,729
阿賀野市	171,735	8.006	1.513	14,174
五泉市	168,928	8.001	1.479	14,279
新潟市	169,520	8.129	1.528	13,644
新潟市江南区	164,818	8.131	1.520	13,332
新潟市秋葉区	165,443	8.013	1.496	13,806
新潟市西蒲区	169,737	8.070	1.521	13,831
再掲 新潟市西区	173,349	8.110	1.549	13,796
新潟市中央区	175,425	8.561	1.523	
新潟市東区	161,575	7.931	1.509	13,497
新潟市南区	179,830	8.256	1.568	13,893
新潟市北区	165,678	7.818	1.547	13,699
東蒲原郡阿賀町	183,735	8.061	1.563	14,584
<u>県央</u>	166,439	8.202	1.546	13,126
燕市	164,662	8.339	1.535	12,864
加茂市	167,069	8.245	1.535	13,198
三条市	167,838	8.114	1.560	13,255
西蒲原郡弥彦村	155,903	8.056	1.498	
南蒲原郡田上町	172,778	8.037	1.551	13,856
中越 刈羽郡刈羽村	160,900	7.481	1.504	14,304
見附市	188,488	7.790	1.556	15,550
<u> </u>	165,116	7.848	1.556	13,518
<u>二局都田芸呵呵</u> 小千谷市	144,707 154,427	7.357 6.689	1.472 1.484	13,364 15,554
長岡市	160,218	7.536	1.484	14,181
柏崎市		7.330	1.499	14,181
魚沼	163,623 168,372	6.661	1.516	14,700
魚沼市	165,377	6.811	1.484	16,677
十日町市	172,713	6.778	1.533	16,623
中魚沼郡津南町	170,667	6.641	1.511	17,008
南魚沼郡湯沢町	184,432	6.168	1.587	18,841
南魚沼市	163,949	6.506		16,649
上越	177.251	7.827	1.554	14,574
糸魚川市	192,405	7.106		16,607
上越市	175.316	8.027	1.545	14,138
妙高市	169,074	7.496	1.517	14,138
佐渡	155,873	6.804	1.516	15,116
佐渡市	155,873	6.804	1.516	15,116
総計(県外·不明分除く		7.824	1.523	14,119
DOH! (NC) 	1 100,270	7.024	1.020	17,110

昨年度とほぼ同様の傾向が見られた。魚沼地域は、受診率は最も低く(6.7件/人)、1日あたり医療費は最も高い(16,677円/日)。これは医療機関が少ない日数のなかで多くの検査を促していることが考えられる。